



# あけぼのつうしん

No.53

2016年1月28日発行

## 主な内容

学校図書館支援事業～今年度の実施から～

### 〔目次〕

- 学校図書館運営相談  
    幌延町立幌延中学校 ..... 1  
    東神楽町図書館
  
- 学校ブックフェスティバル事業  
    深川市立納内小学校 ..... 3
  
- 学校図書館サポートブックス  
    今年度の利用状況 ..... 4
  
- 学校図書館活性化推進事業  
    釧路管内活性化推進事業（釧路市立湖畔小学校） ..... 6
  
- ★ 学校図書館情報 ..... 7

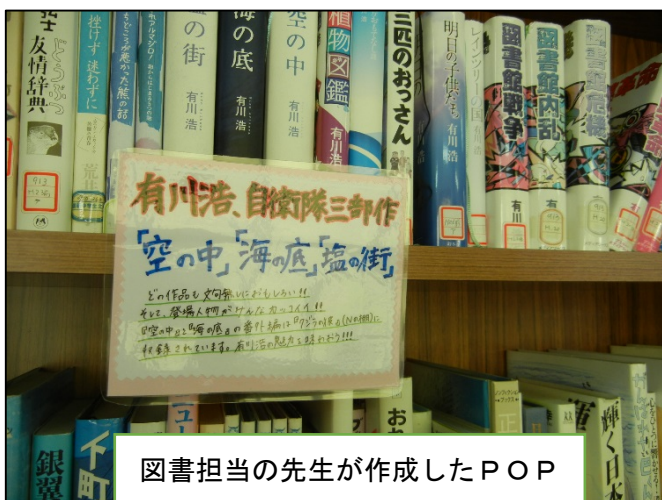
北海道立図書館

## ■学校図書館運営相談

### ●幌延町立幌延中学校

学校図書館運営相談事業は、市町村立図書館（室）による学校図書館への支援について、道立図書館の職員が助言や情報提供を行うものです。

幌延中学校は、通年で朝読書を行うなど読書活動に力を入れており、学校図書館についても改善に取り組むにあたり、学校図書館の効果的・効率的な運営や環境改善などのノウハウを求められたことから、学校図書館運営相談の申込みがありました。



図書担当の先生が作成したPOP

5月18日、幌延中学校に幌延町生涯学習センター図書室（以下、「図書室」）担当者とともに道立図書館の職員2名が伺いました。幌延町教育委員会からは、社会教育と学校教育の担当者がそれぞれ出席し、学校の図書担当の先生と一緒に、学校図書館を会場に相談を行いました。

はじめに、スライドを使って学校図書館の基礎知識について説明し、続いて実際に学校図書館の書架を見ながら、改善点やその方法について具体的に助言しました。

まずは図書の除架・除籍です。幌延中学校では数年前に除籍を行っており、書架には少し余裕があるように見えます。しかし、壁一面に広がる書架は、上の方の段と最下段には手が届きにくいこと、また、せっかくの新しい本を目立たせるためにも、さらに思い切った除架をすすめました。そして、除架のポイントについても、実際に本を指し示して説明しました。

参加者全員で書架を見ていきながら、図書の発注頻度（できるだけ年に複数回）や分類（NDCによる3桁以上の分類が望ましい）などについても情報提供しました。図書室担当者からは、「今後、学校図書館をどう改善していくかのイメージがわいた」という感想が寄せられました。

また、朝読書に活用できるように学級文庫を設置したいという学校の希望に対し、図書室の団体貸出制度が活用できることがその場で初めてわかるなど、学校と町の図書室とのこれからの連携をすすめるきっかけにもなったようです。



書架を示しながら説明

## ■学校図書館運営相談

### ●東神楽町図書館

5月21日に東神楽町図書館を会場に学校図書館運営相談を実施しました。

東神楽町は、かねてから学校図書館と町図書館をオンラインで結び、データ管理や貸出申込みをシステム化したり、学校図書協力員を3名配置するなど、学校図書館の活動に力を入れている町です。

相談内容としては、今年度、学校図書協力員のうち2名に交替があったことから、学校図書館に関する基礎的な研修を希望されました。また、前年度から小学校1校が文部科学省によるスーパー食育スクールの指定校になっているため、食育に関する本を充実させるという課題もあり、そのための参考情報も要望されました。

学校図書館運営相談は、それぞれの事情に合わせて内容を組み立てます。現状や要望について、できるだけ具体的に伝えていただけると、事前準備などがしやすく、より“使える”情報を用意できます。

それらの要望を受け、当日は、小学校の図書担当教諭や町の図書館職員も合わせて7名に対し、まず、スライドを使用して基礎的な講義を行いました。また、食育関連の選書や資料の活用に役立つような、ブックリストやリンク集の情報を提供しました。

続いて、学校現場での資料の扱いなどについて具体的に相談を受けました。相談内容の例としては、すべての小中学校に新聞が2タイトルずつ置かれており、その保存期間についてなど、活動している学校図書館だからこその悩みがあるようすが伺えました。



なお、東神楽町図書館は建築の補助金の関係で「東神楽町メモリアルホール」と名乗ってきましたが、平成27年4月から図書館設置条例が施行され、「東神楽町図書館」と名称変更しました。今後の取組の展開が期待されます。

## ■学校ブックフェスティバル

### ●深川市立納内小学校

12月18日に深川市立納内小学校を会場に、学校ブックフェスティバルを実施しました。

学校ブックフェスティバルは、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらう目的で、道立図書館から大量の本を貸出し、床にランダムに並べた本の中から自由に選んでもらう事業です。

深川市は今年度がはじめての実施ということもあり、道立図書館職員3名で同市を訪問し、事業を実施しました。

まずはじめに、深川市立図書館澤田司書による大型絵本の読み聞かせが行われ、子どもたちは真剣な表情で熱心に聞き入っていました。



また本の貸出しの際は開始と同時に走り出し、すぐに貸出しの手続きを行うなど、積極的に本を選んでいる様子が見受けられました。

貸出し終了後についても、床に並んだ本を手に取りその場で本を読む子どもや、しかけ絵本やおはなしめいろを友達同士で眺めるなど、思い思いに楽しんでいる様子でした。

当日は51名の参加があり、全体で212冊の貸出しがありました。子どもたちからは「学校や市立図書館にはない本がたくさんあった」「もっとたくさん借りたかった」などの声が聞かれました。



借りた本をさっそく読みはじめていました



貸出窓口の様子

## ■学校図書館サポートボックス

### ●今年度の利用状況

学校図書館サポートボックスは、学校の朝読や昼読、調べ学習等で活用できる本をセットで貸し出すもので、学校図書館や学級文庫などにご利用いただけます。

貸出期間は約半年（前期：5月～10月、後期：10月～3月）となり、長期休業中の貸出し、複数の学校での巡回をさせるなど、いろいろな使い方ができます。

平成27年度は、次の5種類各3セット（仕事ナビブックのみ2セット）で、利用状況は次のとおりです。

セット名	実施市町村
理科読セット	小樽市・喜茂別町・今金町・富良野市・興部町・釧路町
朝読・昼読ブックス	倶知安町・安平町・赤井川村・小平町・苫前町・釧路町
体力向上・スポーツブックス	赤井川村・安平町・厚真町・福島町・斜里町・釧路町
Hokkaido 愛食・食育ブックス	真狩村・厚真町・名寄市・東神楽町・浜頓別町・釧路町
仕事ナビブックス	芦別市・厚真町・釧路町・白糠町



福島町の展示例  
「体力向上・スポーツブックス」前期

( 体力向上・スポーツブックス (朝読・昼読) )  
どらめい-OE-つけてね

メッセージカード

学年 2年 男・(女)

本の題名 インフルエンザウイルスのつた

● メッセージ

フルくんが、いにはげ  
んのねに入るとめんえきせん  
いからたかまろうとたか  
ているすかたが、さかい  
おもいました。

●

子どもたちの感想例

町の図書館で展示することで、複数の学校の利用に展開した例です。

インフルエンザとたたかうめんえきせんたいをイラストで描いてくれました！

平成28年度学校図書館サポートブックスのセット一覧（予定）

セット名	内 容	1セットの冊数(各3セット) ※(2)は4セット (5)は2セット
(1)理科読セット	<ul style="list-style-type: none"> <li>理科系の絵本や読みもの</li> <li>小学校向き</li> </ul>	約230冊
(2)朝読・昼読ブックス (一部更新)	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い分野</li> <li>小学校向き</li> </ul>	約120冊（低・中・高学年それぞれに約40冊） ※一部、重複する本があります。
(3)体力向上・ スポーツブックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康、スポーツなど、体力づくりに役立つ本</li> <li>小・中学校向き</li> </ul>	約170冊
(4)Hokkaido 愛食・ 食育ブックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道の産物や食生活への関心を高める本</li> <li>小・中学校向き</li> </ul>	約160冊
(5)仕事ナビブック ス	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業や仕事に関する本</li> <li>小学校中学年～中学校向き</li> </ul>	約60冊
(6)北海道を知る本 (新規)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道の歴史や文化などついて理解を深めることができる本</li> <li>小学校向き</li> </ul>	約80冊（予定）

※平成28年度は「北海道を知る本」を新規追加し、「朝読・昼読ブックス」を一部更新する予定です。

※申込方法等については、「平成28年度市町村活動支援事業案内」（2月下旬発行予定）に記載します。

サポートブックスを利用してミニブックフェスティバルを開催した事例もあり、活用方法は自由自在です！  
ぜひ、利用をご検討ください。



## □学校図書館活性化推進事業（主催：北海道教育委員会）

### ●釧路市立湖畔小学校

北海道教育委員会では、学校図書館の効果的な活用や魅力ある学校図書館づくりなど、子どもにとって一番身近な図書館である学校図書館をより活性化することを目的に、平成26年度から3年間、「学校図書館活性化推進事業」による研修を、全道14管内で順次実施しています。

本研修は、各市町村の小中学校の図書担当教職員等を対象に、概ね「講話」「説明・質疑」「説明・演習」の3部構成で行われており、「講話」では、子どもの読書活動や学校図書館の現状と課題、地域や関係機関との連携などについて大学教授等による講義、「説明・質疑」では、学校図書館の効果的な活用に向けた司書教諭・学校司書の取組や学校全体の取組などについて、教諭や学校司書等による説明や質疑応答を行います。また、「説明・演習」では、魅力ある学校図書館づくりに向けた図書のディスプレイの方法や除架の視点について、道立図書館職員による説明や演習を行っています。

道立図書館の担当部分では、市町村活動支援事業「学校図書館運営相談事業」など、学校図書館の環境整備などのノウハウを生かして、企画支援課の職員が担当しています。

実際の学校図書館を会場にディスプレイの実演なども行い、除架については、実際に本を手に取り、出版年を確認したり、除架の観点を参加者同士で話し合うことによって、理解が深まっていくようです。

平成26・27年度で既に、10管内で実施されており、最終年の平成28年度は石狩、檜山、上川、十勝の4管内で実施される予定です。

これを機に、学校図書館の活性化に向けて、道立図書館の市町村活動支援事業「学校支援事業」（学校図書館運営相談事業、学校図書館ブックフェスティバル、学校図書館サポートボックス）などをご活用いただければと思います。



H27 釧路管内での研修の様子

# ★ 学校図書館情報 ★

“市町村別”の現状がわかります！

- ①小学校及び中学校の1校あたりの図書費
- ②学校司書配置の予算化状況 等々

↓↓↓ 調査結果はこのページから ↓↓↓

全国学校図書館協議会 | 調査・研究 | 学校図書館整備施策の実施状況

<http://www.j-sla.or.jp/material/research/post-45.html>

※平成27年6月30日現在の暫定集計です。

## あけぼのつうしん No. 53

発行日 平成28年1月28日

編集 北海道立図書館総務企画部企画支援課

発行 北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町41番地

TEL 011-386-8521

FAX 011-386-6906

ホームページアドレス <http://www.library.pref.hokkaido.jp/>